

# Tidal Enterprise Scheduler : UNIX エージェントでのメモリの設定

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[UNIX エージェントのメモリ設定](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、UNIX プラットフォーム上で Tidal Agent のメモリ割り当てを調整する方法について説明します。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関しては個別の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントに記載されているコンポーネントは、UNIX エージェントです。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

## UNIX エージェントのメモリ設定

メモリを変更するには、エージェントの `tagent.ini` ファイルに以下のパラメータを追加します。

```
minmem=256 maxmem=512
```

注: このファイルはデフォルトで `/opt/TIDAL/Agent/bin` にあります。

[`minmem`] および [`maxmem`] パラメータが、エージェントのプロセスに割り当てるべきメモリの容量 ( MB ) を制御します。これらのメモリ パラメータは、個別のニーズ保証として調整できま

す。システムが必要とするメモリがデフォルトの割り当て量より多い場合も、少ない場合も考えられます。[minmem] パラメータは、確保すべき RAM の最小量を指定します。デフォルト値は 16 MB の RAM です。[maxmem] パラメータは、エージェントのプロセスに確保すべき RAM の最大量を指定します。デフォルト値は 48 MB の RAM です。

## **関連情報**

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)